

変更の内容

近年、人口減少、バス利用者の減少、働き方改革、運転手不足などの影響により、現状の運行を維持することは難しい状況になっています。しかし、日常生活における移動手段として、利用されている路線バスは、特に朝の通勤・通学時に多く利用されています。より効果的な地域公共交通をめざして、利用実態を踏まえたダイヤに変更し、一定の利便性を確保しつつ、地域公共交通を維持します。

おおのハートバス

シンプルで わかりやすい路線へ

運行経路（経由地）を集約し、分かりやすく効率的な路線に変更します。

運行間隔を均等化

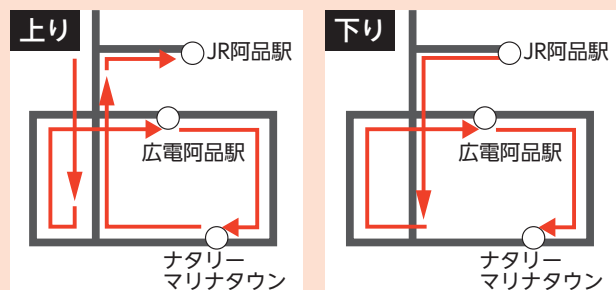
利用が少ない「沿岸ルート」を廃止、「中山－更地間」を減便し、他のルートへ振り分け、運行間隔をできる限り均等化したダイヤを設定します。

※「油ヶ免」と「前空駅南口」のバス停は廃止となります

主な起終点の変更

鳴川保育園跡地の整備に伴い、車庫機能をサンランドから鳴川へ移転し、主な起終点を鳴川に変更します。

また、東側ではこれまで広電阿品駅を起終点としていましたが、JR阿品駅を起終点に変更します。



▲ JR・広電阿品駅の経路図

佐伯さくらバス玖島線

ダイヤの変更

- 児童生徒の下校便（津田発玖島方面行き）として17時台を設定
- 川上・平谷・大沢方面から玖島方面のダイヤを繰り上げ

その他の変更

- 午前中に友和学校ロータリー発玖島花咲く館行きの便を設定
- 玖島花咲く館発着便も新たに「泉水入口」バス停で乗降可能

おおのハートバス・ 佐伯さくらバス共通

運賃

大人150円、小児100円
※運賃に変更はありません

時刻表の配布

新しい時刻表を、9月中旬頃に対象地区へ配布します。また、時刻表はバス車内や市役所交通政策課、各支所地域づくり係、各市民センターなどにも設置します。

詳しいダイヤ・路線は、市ホームページを確認してください。



市ホームページ▲

市自主運行バス全線に **MOBIRY DAYS** を導入します。

- 利用開始日 令和7年2月～（予定）
- 利用媒体 スマートフォンアプリまたはICカード

詳しくはMOBIRY DAYS
ポータルサイトを確認し
てください▶



誰もが利用しやすい 地域公共交通に向けて



問い合わせ 交通政策課 ☎9178

10月1日(火)～

おおのハートバス・佐伯さくらバス玖島線の ダイヤが変わります

廿日市市では、誰もが利用しやすい地域公共交通を目指して、令和5年7月に「廿日市市地域公共交通計画」を策定しました。この計画を踏まえ、令和6年10月1日(火)からおおのハートバスおよび佐伯さくらバス玖島線の運行内容を変更します。

おおのハートバスは、大野地域全体の利便性を確保するため、ダイヤを見直します。佐伯さくらバス玖島線は、通学時間を考慮したダイヤへの変更と一部運行内容が変わります。路線バスを利用し、一緒に地域公共交通を守り育てましょう。

おおのハートバスの路線イメージ図

